



中国株ウィークリーレポート

2018/7/23

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,058.12	-6.38	-0.03	0.15	1.37	24,719.22
NASDAQ	7,820.20	-5.10	-0.07	-0.07	13.28	6,903.39
日経225	22,697.88	-66.80	-0.29	0.44	-0.29	22,764.94
上海総合	2,829.27	56.73	2.05	-0.07	-14.45	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,492.89	64.55	1.88	0.01	-13.35	4,030.86
ハンセン	28,224.48	213.62	0.76	-1.06	-5.66	29,919.15
中国企業	10,682.64	159.40	1.51	-0.59	-8.77	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.1%安と反落、上海総合指数は0.1%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.1%安と反落した。米中貿易摩擦への警戒感がくすぶる中、人民元安の進行を嫌気した売りで17-19日にかけ3日続落と軟調な展開。19日には一時節目の28000ポイントを割り込む場面もあったが、20日は本土市場の急回復を受けて4日ぶりに反発した。本土市場では上海総合指数が週間で0.1%安と小幅ながら反落。弱い経済指標の発表や人民元安への警戒感で19日まで5日続落と軟調に推移したが、当局による為替介入観測などを受けて20日に週間の下げをほぼ取り戻した。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、米中貿易摩擦と人民元の動向に注視

香港市場は神経質な展開が見込まれる。米中貿易摩擦を巡り先行き不透明感がくすぶる中、足元で人民元相場下落が進んでおり、中国からの資本流出への警戒感が高まっている。今週も人民元下落が続くようであれば香港市場でも相場は下値を探る展開になる可能性があり、中国当局の動きとともに人民元相場の動向に注視する必要がある。一方、本土市場も神経質な展開が予想される。貿易摩擦を巡り解決に向けた糸口が見えない中、人民元相場の動向に一喜一憂する展開になる公算が大きい。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 華潤電力控股 (00836)	15.24	6.87
2 ホンコン・ファイナガス (00003)	16.22	6.29
3 太古A (00019)	85.00	2.35
4 中電控股 (00002)	89.40	2.23
5 九龍倉置業地産 (01997)	56.50	1.53
6 シノベック (00386)	7.15	1.42
7 信和置業 (00083)	12.68	1.12
8 中国平安保険 (02318)	71.55	0.92
9 中国人寿保険 (02628)	19.98	0.60
10 香港証券取引所 (00388)	234.20	0.00

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技 (02382)	136.00	-10.53
2 中国海外発展 (00688)	23.40	-7.87
3 瑞声科技 (02018)	100.00	-7.66
4 恒安国際集団 (01044)	70.60	-6.68
5 吉利汽車 (00175)	19.18	-6.67
6 中国旺旺 (00151)	6.66	-6.33
7 中国蒙牛乳業 (02319)	25.30	-5.24
8 CNOOC (00883)	12.34	-4.19
9 東亜銀行 (00023)	30.45	-3.03
10 長江実業地産 (01113)	59.65	-2.93

▼今週の主なイベント

- 7月26日(木)
- 【香港】貿易統計(6月)
- 7月27日(金)
- 【中国】工業企業利益(6月)
- 【米国】GDP速報値(4-6月)

▼今週の期待材料

- ◆中国景気の減速懸念が高まる中、中国当局が景気テコ入れに動くとの期待が高まる可能性も
- ◆中国当局が20日に金融機関の資産管理業務に関する細則などを発表、金融機関に対する規制を一部緩和
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き5400億元の資金を供給、7月の吸収額が500億元に縮小

▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領が中国に対する制裁関税を5000億米ドル規模に拡大する可能性を改めて示唆
- ◆人民元安の進行で中国からの資金流出懸念高まる、オンショア人民元は6月以降対米ドルで5.6%下落
- ◆米国家経済会議のクドロー委員長、「貿易摩擦解消への合意を妨げている」として習近平国家主席を非難

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 招商局港口 (00144) : 6月中間決算は特別利益の計上で50%超増益の見通し
- ☆ チャイナ・テレコム (00728) : 6月の4G加入純増数が前月比で3%増加
- ☆ 中国太平保険 (00966) : 6月中間決算は投資収益拡大などで純利益2.2倍の見通し
- ☆ エン州煤業 (01171) : 豪子会社の4-6月の石炭生産量が2倍に拡大
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 1-6月の新規受注額が10%増加、鉄道関連は46%増
- ☆ サンズ・チャイナ (01928) : 26日に6月中間決算を発表、市場予想は65%増益
- ☆ IMAXチャイナ (01970) : 25日に6月中間決算を発表、市場予想は16%増益
- ☆ 紫金鉱業集団 (02899) : 6月中間決算の速報値は68%増益、製品価格の上昇が寄与
- ☆ 中海石油化学 (03983) : 6月中間決算の純利益は製品価格上昇で最大2.6倍の見通し
- ★ 海通証券 (06837) : 6月中間決算の速報値は25%減益、相場下落で収益力が低下

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。